



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 高砂熱学工業株式会社
 コード番号 1969 URL <http://www.tte-net.com/>
 代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 大内 厚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 原 芳幸 (TEL) 03 - 6369 - 8212
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	114,156	1.3	3,462	57.8	3,864	27.6	2,384	24.7
28年3月期第2四半期	112,663	15.0	2,194	350.2	3,028	190.8	1,912	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 639百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △801百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	32.43	32.35
28年3月期第2四半期	25.65	25.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	205,675	103,870	49.5
28年3月期	224,367	104,613	45.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 101,726百万円 28年3月期 102,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.50	—	15.50	28.00
29年3月期	—	14.00			
29年3月期(予想)			—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	257,000	2.3	9,500	2.3	10,300	△2.8	6,600	△0.8
								89.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 予想受注高(通期) 263,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	82,765,768株	28年3月期	82,765,768株
29年3月期2Q	9,220,470株	28年3月期	9,272,086株
29年3月期2Q	73,535,298株	28年3月期2Q	74,588,315株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年11月17日(木)に機関投資家および証券アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催いたします。この説明会で使用する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前題に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	13
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	13
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	15
5. 補足情報	16
(1) 受注および販売の状況(連結)	16
(2) 受注および販売の状況(個別)	17
(3) 連結業績の推移	18
(4) 個別業績の推移	19

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては緩やかに回復する海外経済や国内の各種政策効果を背景に、企業収益は改善に足踏みが見られるものの高い水準を継続するとともに雇用・所得環境は改善しました。また、最近では設備投資の持ち直しの動きに慎重さが見られますが、国内景気は緩やかな回復基調を続けました。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、公共投資は弱含んだものの、民間設備投資は改善が見られ、全体としては比較的堅調に推移しました。

当社は、平成26年4月から開始した長期経営構想およびその第1ステップと位置づける当年度までの3か年中期経営計画に基づき、施策に取り組んでおります。グループの総力を挙げて採算性重視の受注活動および受注後における利益創造活動ならびにコスト低減に取り組んでまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

① 受注高

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」といいます。）を5.3%上回る1,523億15百万円となりました。

一般設備は前年同四半期を6.4%下回る906億99百万円、産業設備は前年同四半期を29.8%上回る571億34百万円となった結果、設備工事業は前年同四半期を4.9%上回る1,478億33百万円となりました。設備機器の製造・販売事業は、前年同四半期を22.9%上回る43億87百万円となりました。また、その他は、前年同四半期を5.7%上回る95百万円となりました。その構成比は、一般設備が59.5%、産業設備が37.5%、あわせた設備工事業は97.0%、設備機器の製造・販売事業が2.9%、その他が0.1%であります。

② 売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期を1.3%上回る1,141億56百万円となりました。

一般設備は前年同四半期を5.3%上回る719億67百万円、産業設備は前年同四半期を5.5%下回る385億38百万円となった結果、設備工事業は前年同四半期を1.3%上回る1,105億06百万円となりました。設備機器の製造・販売事業は、前年同四半期を3.5%上回る35億55百万円となりました。また、その他は、前年同四半期を5.7%上回る95百万円となりました。その構成比は、一般設備が63.0%、産業設備が33.8%、あわせた設備工事業は96.8%、設備機器の製造・販売事業が3.1%、その他が0.1%であります。

③ 利益

当第2四半期連結累計期間の利益は、営業利益は前年同四半期を57.8%上回る34億62百万円、経常利益は前年同四半期を27.6%上回る38億64百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期を24.7%上回る23億84百万円となりました。

④ 繰越高

当第2四半期連結会計期間末の繰越高は、前年同四半期連結会計期間末を8.6%上回る2,564億04百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。(セグメントごとの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。)

(設備工事事業)

売上高は前年同四半期を1.3%上回る1,105億07百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同四半期を59.0%上回る33億53百万円となりました。

(設備機器の製造・販売事業)

売上高は前年同四半期を5.3%上回る42億76百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同四半期を3.1%下回る69百万円となりました。

(その他)

売上高は前年同四半期を4.5%上回る99百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同四半期を98.6%上回る40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて186億92百万円減少し、2,056億75百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて179億49百万円減少し、1,018億05百万円となりました。

また、純資産合計は、為替換算調整勘定等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて7億42百万円減少し、1,038億70百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて66億72百万円増加し、330億14百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、104億12百万円の収入(前年同四半期は47億17百万円の支出)となりました。これは主に売上債権の減少などの収入が、仕入債務の減少などの支出を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億16百万円の収入(前年同四半期は23億27百万円の支出)となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、51億18百万円の支出(前年同四半期比△16億92百万円)となりました。これは主に短期借入金の純減および配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く事業環境の今後の見通しにつきましては、アジア地域経済の先行きや英国のEU離脱問題等、海外経済の不確実性の高まりや、金融資本市場の変動の影響など不透明な要因はあるものの、国内景気は緩やかな回復基調を続けるものと思われま

す。建設業界および当社関連の空調業界におきましては、公共投資は緩やかに減少するもの高め水準を維持し、民間設備投資は改善傾向で推移することが見込まれる一方、労務需給のひっ迫等、工事利益の確保・改善に必要な経営環境が続くものと思われま

す。当社におきましては、東京オリンピックに向けた繁忙期および開催後を見据えるとともに、国際事業や環境ソリューション事業など中長期的な視点からの経営資源投入が重要課題となっております。

このような情勢のもと、当社は、引き続き、長期経営構想の実現に向かって、変革の基礎づくりと位置づけた3か年中期経営計画の最終年度として諸施策を完遂してまいります。また、平成29年4月からの3か年を、成長に向けた変革の断行期間とする新たな中期経営計画を策定し、本日発表いたしました。詳細につきましては、本日付プレスリリース「高砂熱学グループ 新中期経営計画の策定について」をご参照ください。

なお、通期の連結業績および個別業績の見通しにつきましては、平成28年5月12日付決算短信において発表した予想数値を変更しておりません（連結：売上高2,570億円、営業利益95億円、経常利益103億円、親会社株主に帰属する当期純利益66億円、受注高2,630億円、次期繰越高2,242億円、個別：売上高1,970億円、営業利益80億円、経常利益92億円、当期純利益62億円、受注高2,000億円、次期繰越高2,060億円）。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間から、重要性が増したタカサゴエンジニアリングメキシコ, S.A. DE C.V. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28,398	34,589
受取手形・完成工事未収入金等	121,361	98,940
未成工事支出金等	3,209	4,486
その他	8,299	8,108
貸倒引当金	△182	△169
流動資産合計	161,086	145,955
固定資産		
有形固定資産	7,940	7,770
無形固定資産	614	579
投資その他の資産		
投資有価証券	42,287	38,789
退職給付に係る資産	3,495	3,573
その他	9,920	9,972
貸倒引当金	△975	△965
投資その他の資産合計	54,727	51,370
固定資産合計	63,281	59,720
資産合計	224,367	205,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	55,305	44,636
短期借入金	9,435	5,135
未払金	26,825	22,803
未払法人税等	2,299	1,869
未成工事受入金	3,001	6,730
工事損失引当金	1,723	1,375
引当金	832	777
その他	13,301	11,565
流動負債合計	112,725	94,895
固定負債		
退職給付に係る負債	1,170	1,255
役員退職慰労引当金	8	7
債務保証損失引当金	47	103
関係会社事業損失引当金	—	56
繰延税金負債	5,180	4,903
その他	621	583
固定負債合計	7,029	6,909
負債合計	119,754	101,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,854	12,854
利益剰余金	74,565	75,520
自己株式	△8,907	△8,849
株主資本合計	91,647	92,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,677	9,902
為替換算調整勘定	119	△815
退職給付に係る調整累計額	△118	△21
その他の包括利益累計額合計	10,678	9,065
新株予約権	189	180
非支配株主持分	2,098	1,963
純資産合計	104,613	103,870
負債純資産合計	224,367	205,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	112,663	114,156
売上原価	100,700	100,604
売上総利益	11,963	13,551
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	3,912	3,855
退職給付費用	72	181
その他	5,783	6,052
販売費及び一般管理費合計	9,769	10,089
営業利益	2,194	3,462
営業外収益		
受取利息	72	66
受取配当金	319	340
保険配当金	144	144
持分法による投資利益	406	—
不動産賃貸料	232	223
為替差益	87	—
その他	76	81
営業外収益合計	1,338	857
営業外費用		
支払利息	30	26
支払手数料	17	17
持分法による投資損失	—	28
債務保証損失引当金繰入額	—	56
関係会社事業損失引当金繰入額	—	56
貸倒引当金繰入額	281	5
減価償却費	85	76
為替差損	—	109
その他	89	78
営業外費用合計	504	454
経常利益	3,028	3,864
特別利益		
投資有価証券売却益	—	474
独占禁止法関連損失引当金戻入額	214	—
その他	4	0
特別利益合計	219	474
特別損失		
固定資産売却損	5	0
投資有価証券評価損	3	185
その他	7	1
特別損失合計	16	186
税金等調整前四半期純利益	3,231	4,152
法人税、住民税及び事業税	1,257	1,684
法人税等合計	1,257	1,684
四半期純利益	1,974	2,468
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,912	2,384

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,974	2,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,570	△768
為替換算調整勘定	△135	△903
退職給付に係る調整額	△63	94
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△252
その他の包括利益合計	△2,776	△1,828
四半期包括利益	△801	639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△745	772
非支配株主に係る四半期包括利益	△55	△133

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,231	4,152
減価償却費	407	376
のれん償却額	44	27
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△495	△347
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	56
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	—	56
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	△214	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△113	△1
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△77	112
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24	49
受取利息及び受取配当金	△392	△407
支払利息	30	26
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△474
投資有価証券評価損益(△は益)	3	185
持分法による投資損益(△は益)	△406	28
売上債権の増減額(△は増加)	7,382	22,389
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△1,279	△1,271
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,221	△15,122
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△677	3,723
為替差損益(△は益)	△21	19
その他	1,725	△1,377
小計	△4,051	12,203
利息及び配当金の受取額	422	443
利息の支払額	△31	△28
法人税等の支払額	△1,057	△2,261
法人税等の還付額	—	55
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,717	10,412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1	—
定期預金の預入による支出	△1,547	△1,234
定期預金の払戻による収入	1,322	1,591
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,164	△194
投資有価証券の取得による支出	△104	△4
投資有価証券の売却による収入	—	1,161
その他の支出	△333	△351
その他の収入	498	248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,327	1,216

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,623	△3,917
長期借入金の返済による支出	△16	△16
リース債務の返済による支出	△39	△39
自己株式の取得による支出	△805	△0
配当金の支払額	△938	△1,143
非支配株主への配当金の支払額	△2	△1
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,425	△5,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	△106	△544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,578	5,967
現金及び現金同等物の期首残高	35,795	26,342
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	705
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,217	33,014

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	109,137	3,436	112,573	89	112,663	—	112,663
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	623	626	5	631	△631	—
計	109,139	4,060	113,200	95	113,295	△631	112,663
セグメント利益	2,108	72	2,180	20	2,200	△6	2,194

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	110,506	3,555	114,061	95	114,156	—	114,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	720	722	4	726	△726	—
計	110,507	4,276	114,783	99	114,883	△726	114,156
セグメント利益	3,353	69	3,422	40	3,463	△0	3,462

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,666	19,933
受取手形・完成工事未収入金等	107,857	88,845
未成工事支出金等	2,279	3,179
その他	6,462	5,392
貸倒引当金	△166	△152
流動資産合計	133,100	117,200
固定資産		
有形固定資産	5,660	5,540
無形固定資産	390	366
投資その他の資産		
投資有価証券	47,047	45,038
その他	12,762	12,608
貸倒引当金	△965	△962
投資その他の資産合計	58,844	56,684
固定資産合計	64,895	62,591
資産合計	197,995	179,792

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	49,413	39,075
短期借入金	6,376	2,910
未払金	26,787	22,729
未払法人税等	1,982	1,698
未成工事受入金	2,541	2,836
工事損失引当金	1,706	1,238
引当金	592	663
その他	10,886	9,776
流動負債合計	100,286	80,928
固定負債		
債務保証損失引当金	47	103
関係会社事業損失引当金	—	56
繰延税金負債	5,171	4,836
その他	314	303
固定負債合計	5,533	5,299
負債合計	105,819	86,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,853	12,853
利益剰余金	64,153	66,261
自己株式	△8,731	△8,673
株主資本合計	81,411	83,576
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,575	9,807
評価・換算差額等合計	10,575	9,807
新株予約権	189	180
純資産合計	92,175	93,564
負債純資産合計	197,995	179,792

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	87,409	89,922
売上原価	78,909	79,429
売上総利益	8,500	10,492
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	2,293	2,333
退職給付費用	30	133
その他	4,125	4,322
販売費及び一般管理費合計	6,448	6,789
営業利益	2,051	3,703
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	672	810
保険配当金	142	143
不動産賃貸料	232	223
その他	43	40
営業外収益合計	1,099	1,224
営業外費用		
支払利息	13	15
支払手数料	17	17
為替差損	12	25
債務保証損失引当金繰入額	—	56
関係会社事業損失引当金繰入額	—	56
貸倒引当金繰入額	281	5
減価償却費	85	76
その他	86	76
営業外費用合計	497	329
経常利益	2,653	4,597
特別利益		
投資有価証券売却益	—	474
独占禁止法関連損失引当金戻入額	214	—
その他	3	—
特別利益合計	217	474
特別損失		
固定資産売却損	5	—
投資有価証券評価損	3	185
その他	2	0
特別損失合計	11	185
税引前四半期純利益	2,859	4,886
法人税、住民税及び事業税	1,038	1,623
四半期純利益	1,821	3,262

5. 補足情報

(1) 受注および販売の状況 (連結)

① 受注高

(単位：百万円、%)

区 分		前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	96,948	67.0	90,699	59.5	△6,249	△6.4
	産業設備	44,019	30.4	57,134	37.5	13,114	29.8
	計	140,967	97.4	147,833	97.0	6,865	4.9
設備機器の製造・販売事業		3,570	2.5	4,387	2.9	816	22.9
その他		89	0.1	95	0.1	5	5.7
合 計		144,627	100.0	152,315	100.0	7,687	5.3
(うち海外)		(12,052)	(8.3)	(29,353)	(19.3)	(17,301)	(143.5)
(うち保守・メンテナンス)		(10,125)	(7.0)	(10,883)	(7.1)	(758)	(7.5)

② 売上高

(単位：百万円、%)

区 分		前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	68,344	60.7	71,967	63.0	3,623	5.3
	産業設備	40,793	36.2	38,538	33.8	△2,255	△5.5
	計	109,137	96.9	110,506	96.8	1,368	1.3
設備機器の製造・販売事業		3,436	3.0	3,555	3.1	118	3.5
その他		89	0.1	95	0.1	5	5.7
合 計		112,663	100.0	114,156	100.0	1,492	1.3
(うち海外)		(13,977)	(12.4)	(12,638)	(11.1)	(△1,338)	(△9.6)
(うち保守・メンテナンス)		(9,320)	(8.3)	(9,922)	(8.7)	(601)	(6.5)

③ 繰越高

(単位：百万円、%)

区 分		前第2四半期 連結会計期間末 (平成27年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	190,724	80.8	195,389	76.2	4,664	2.4
	産業設備	43,236	18.3	57,849	22.6	14,612	33.8
	計	233,961	99.1	253,239	98.8	19,277	8.2
設備機器の製造・販売事業		2,239	0.9	3,165	1.2	926	41.4
その他		—	—	—	—	—	—
合 計		236,200	100.0	256,404	100.0	20,204	8.6
(うち海外)		(12,461)	(5.3)	(30,033)	(11.7)	(17,571)	(141.0)
(うち保守・メンテナンス)		(3,666)	(1.6)	(3,752)	(1.5)	(86)	(2.4)

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況 (個別)

① 受注高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	89,083	73.6	82,172	74.7	△6,911	△7.8
	産業設備	31,967	26.4	27,805	25.3	△4,162	△13.0
合 計		121,051	100.0	109,977	100.0	△11,073	△9.1

② 売上高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	60,562	69.3	63,653	70.8	3,090	5.1
	産業設備	26,846	30.7	26,268	29.2	△577	△2.2
合 計		87,409	100.0	89,922	100.0	2,512	2.9

③ 繰越高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期会計期間末 (平成27年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (平成28年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	189,891	85.7	194,451	87.1	4,559	2.4
	産業設備	31,560	14.3	28,699	12.9	△2,861	△9.1
合 計		221,452	100.0	223,150	100.0	1,698	0.8

(3) 連結業績の推移 (25年度～27年度通期実績、27年度～28年度第2四半期実績、28年度通期予想)

(単位：百万円、%)

項目	実 績										予 想	
	25年度		26年度		27年度		27年度第2四半期		28年度第2四半期		28年度	
	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 増減率	比率
売上高	237,389		243,582		251,291		112,663		114,156		257,000	
	△4.4	100.0	2.6	100.0	3.2	100.0	15.0	100.0	1.3	100.0	2.3	100.0
売上総利益	27,308		27,800		29,526		11,963		13,551			
	22.7	11.5	1.8	11.4	6.2	11.8	18.1	10.6	13.3	11.9		
販売費及び一般管理費	19,527		20,073		20,237		9,769		10,089			
	4.5	8.2	2.8	8.2	0.8	8.1	1.3	8.7	3.3	8.8		
営業利益	7,780		7,727		9,289		2,194		3,462		9,500	
	117.9	3.3	△0.7	3.2	20.2	3.7	350.2	1.9	57.8	3.0	2.3	3.7
営業外収益	1,596		1,468		2,066		1,338		857			
営業外費用	268		613		753		504		454			
営業外損益	+1,328		+855		+1,313		+834		+402			
経常利益	9,109		8,582		10,602		3,028		3,864		10,300	
	91.4	3.8	△5.8	3.5	23.5	4.2	190.8	2.7	27.6	3.4	△2.8	4.0
特別利益	336		586		309		219		474			
特別損失	1,560		436		472		16		186			
特別損益	△1,224		+149		△163		+203		+288			
税金等調整前四半期 (当期)純利益	7,884		8,732		10,438		3,231		4,152			
	67.3	3.3	10.8	3.6	19.5	4.2	228.7	2.9	28.5	3.6		
法人税、住民税 及び事業税	3,593		2,583		3,470		1,257		1,684			
法人税等調整額	△5		791		293		—		—			
四半期(当期) 純利益	4,296		5,356		6,674		1,974		2,468			
非支配株主に帰属する 四半期(当期) 純利益	284		160		24		61		83			
親会社株主に帰属する 四半期(当期) 純利益	4,011		5,196		6,650		1,912		2,384		6,600	
	83.5	1.7	29.5	2.1	28.0	2.6	1,030.0	1.7	24.7	2.1	△0.8	2.6
受注高	264,280		255,648		265,301		144,627		152,315		263,000	
	4.1		△3.3		3.8		4.4		5.3		△0.9	
第2四半期末(期末) 繰越高	192,170		204,236		218,245		236,200		256,404		224,245	
	16.3		6.3		6.9		1.5		8.6		2.7	

(注) 第2四半期における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(4) 個別業績の推移 (25年度～27年度通期実績、27年度～28年度第2四半期実績、28年度通期予想)

(単位：百万円、%)

年 度 項 目	実 績										予 想	
	25年度		26年度		27年度		27年度第2四半期		28年度第2四半期		28年度	
	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 増減率	比率
売上高	185,654		180,473		199,204		87,409		89,922		197,000	
	△5.6	100.0	△2.8	100.0	10.4	100.0	22.7	100.0	2.9	100.0	△1.1	100.0
売上総利益	18,733		19,684		21,467		8,500		10,492			
	30.5	10.1	5.1	10.9	9.1	10.8	25.4	9.7	23.4	11.7		
販売費及び一般管理費	12,813		12,703		13,338		6,448		6,789			
	△1.0	6.9	△0.9	7.0	5.0	6.7	2.1	7.4	5.3	7.5		
営業利益	5,920		6,981		8,129		2,051		3,703		8,000	
	316.9	3.2	17.9	3.9	16.4	4.1	343.2	2.3	80.5	4.1	△1.6	4.1
営業外収益	1,517		1,490		1,796		1,099		1,224			
営業外費用	303		562		719		497		329			
営業外損益	+1,214		+928		+1,076		+602		+894			
経常利益	7,134		7,909		9,206		2,653		4,597		9,200	
	154.3	3.8	10.9	4.4	16.4	4.6	93.8	3.0	73.2	5.1	△0.1	4.7
特別利益	308		281		293		217		474			
特別損失	1,553		426		690		11		185			
特別損益	△1,244		△145		△397		+205		+288			
税引前四半期 (当期)純利益	5,889		7,764		8,808		2,859		4,886			
	113.2	3.2	31.8	4.3	13.5	4.4	118.7	3.3	70.8	5.4		
法人税、住民税 及び事業税	2,674		2,036		2,887		1,038		1,623			
法人税等調整額	28		835		116		—		—			
四半期(当期) 純利益	3,186		4,892		5,804		1,821		3,262		6,200	
	92.1	1.7	53.5	2.7	18.6	2.9	122.4	2.1	79.1	3.6	6.8	3.1
受注高	200,897		208,658		214,489		121,051		109,977		200,000	
	4.7		3.9		2.8		1.6		△9.1		△6.8	
第2四半期末(期末) 繰越高	159,625		187,810		203,094		221,452		223,150		206,094	
	10.6		17.7		8.1		6.7		0.8		1.5	

(注) 第2四半期における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

以 上